



平成29年3月3日
内閣府
政策統括官(科学技術・イノベーション担当)
沖縄振興局

沖縄県の離島におけるバス自動運転実証実験について

平成29年度に沖縄県の離島でバス自動運転の実証実験を実施することとし、その実施協力者となっただけの市町村を募集いたします。

政府においては、今後の自動運転時代の到来に向け、関係府省庁が連携し、産官学連携による自動運転技術の開発、実証実験の推進等に取り組んでいます。

このような中、内閣府では、交通環境の改善が求められる沖縄において自動運転技術の早期の社会実装を推進していくため、科学技術・イノベーション担当部局と沖縄担当部局が協力して、バス自動運転技術に係る実証実験を進めることとしており、まず本年3月に南城市で実施することとしたところです。

平成29年度においても、引き続き、沖縄における自動運転技術を活用したバス事業の活性化等を推進していく観点で、自動運転バスに係る検討調査を実施していくこととし、本年6月を目途に、沖縄県の離島地域でバス交通の実証実験を実施することとしました。

つきましては、本件の実施協力者となっただけの市町村を募集いたします。

[募集概要]

1) 公募受付期間

平成29年3月3日(金)～平成29年3月10日(金)

2) 応募対象

沖縄県の離島地域を所管する市町村

3) 調査内容

沖縄県内の離島において、公共交通ネットワークの再編・強化を図るため、住民のバス交通サービスに対する潜在的ニーズを把握するとともに、自動運転バスに適した道路構造、道路管理や交通拠点のあり方、自動運転バスの社会的受容性等について調査検討する。検討に当たって、自動運転機能を有した小型バス(11人乗り以上)1台を用いたバス交通の実証実験を2週間程度実施する。

公募要領の詳細は、以下の内閣府ホームページをご確認ください。

<http://www8.cao.go.jp/okinawa/>

【別紙】 離島におけるバス自動運転実証実験の実施について

<問合せ先>

政府における自動運転技術の開発、実証実験等の動向については・・・

内閣府 政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付

SIP 自動走行システム担当（森下、石黒、杉江）

電 話：03-6257-1314（直通）

FAX：03-3581-9969

沖縄の交通環境改善の取組、本実証実験の内容等については・・・

内閣府 沖縄振興局

振興第一担当参事官室（滝澤、岩本、志良堂）

電 話：03-6257-1665（直通）

FAX：03-3581-1683

候補地

離島における地域住民等の移動手段確保を目的とした以下のようなコミュニティバスを想定。

- ・ 地域公共交通の拠点となるべき商業拠点、地域医療・福祉拠点、交通拠点等を繋ぐコミュニティ路線
- ・ 市町村の中心的地区と周辺部の「小さな拠点」(複数可)を繋ぐコミュニティ路線

※地域住民の実際の動線を想定し、より通常的环境に近い場所でも正着制御機能等が発揮されるかを検証

3 ※一般人の乗車を前提とした交通実証実験として実施。(乗車にあたっては、不測の事態に備えた同意書を求める)

スケジュール

平成29年	3月上～中旬	実証実験実施候補地募集・選定
平成29年	3月下旬	業務委託者の契約手続き開始
平成29年	4月	業務委託者の選定・契約手続き
平成29年	4月～5月	実施に向けた調整、準備
平成29年	6月	実証実験実施

(別紙)